

戦争のための基地はいらない! 闘う沖縄県民に込めよう!

## 沖縄サミット反対! 有事立法・改憲阻止の輪を広げよう

### 7月沖縄サミットは

### アジア侵略戦争会議

ガイドライン関連法(戦争法)の制定をもって、日本は再び戦争への道を踏み出した。

こうした中、今年スタートと同時に平和への願いをこめ、日米新安保ガイドラインの発動を許さないという決意を共通の出发点として新たな闘いが力強く開始している。

特に沖縄現地では「沖縄を戦争の出撃基地にしてはならない」と決意を燃やし立ち上がっている。したたで、ずたく反戦、反

基地の闘いを続ける沖縄県民との厚い合流をかちとりその息吹き(闘い)を動労千葉の新たな発展へと結びつけよう。

前回(九八年五月)現地闘争を闘った家族会佐藤会長は感想の中で「沖縄の人々の思い、笑顔とパワーの基にある怒りと強い信念を沖縄の地を訪れて実感できた。戦争につながる全ての悪法を阻止する運動とともに作り上げたい」と熱く述べている。

### 動労千葉・沖縄の熱い絆を

### 力を合わせ反戦の高揚を

7月開催される沖縄サミットはまず何よりも譜天間基地の名護移設を押しつけるための政府の卑劣な政治であり、国家的な体重をかけた陰謀である。

しかも、許せないことに失業率が本土の二倍という現実につけ込んで、「経済振興策」(札

侵略のための会議であり、二万人の大警備による沖縄闘争を圧殺し、新安保ガイドライン全面発動を可能にする総動員体制づくりの最先端の攻撃である。沖縄サミット粉砕、四く五月闘争に立とう!

### 沖縄憲兵・抑圧の先兵

### 森新首相

政府の未曾有の危機の中で、

小淵が倒れ新たに森政権が発足した。この森新首相は、小淵以上に沖縄を踏みこじろうとする人物である。森は今年三月石川県県の講演会で「天皇在位十周年式典で沖縄出身の歌手(安室奈美恵)が『君が代』を歌わないのは、学校で教えていないからだ。沖縄県の教職員組合は何でも国に反対する」と公然と沖縄差別、抑圧の姿勢を露にしている。

また、今年一月の国会で「教職員組合によって道徳教育が破壊され、倫理観の乏しい人間が生み出された」と憎悪をむきだしに日教組を攻撃している。小淵以上の反動政権それが森新政権である。

五月十三く十五日の沖縄現地闘争を闘い抜き、沖縄サミット粉砕、有事立法・改憲阻止の大きなうねりを創り出そう。

五月十三く十五日沖縄闘争行動予定

- 十三日 午前 羽田出発
- 午後 沖縄労組交流センター主催の集會に参加
- 夜 実行委員会主催の集會に参加予定
- 十四日 平和センター主催の集會に参加
- 十五日 午前中 名護市
- 午後 那覇空港発

※ 沖縄現地闘争派遣のカンパをお願いします。